

部局名	健康福祉部	所属名	健康福祉課	所属長名	川島 範男	電 話	483-1151 内線2210
-----	-------	-----	-------	------	-------	-----	-----------------

1. 事務事業の位置付け・概要（P L A N）

コード	3139		事務事業名称	ふれあいプラザ運営管理事業					短縮コード	経常	3139	臨時	3140
予算区分	会計	01	一般会計	款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	04	社会福祉施設費	
区 分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務 ☐ その他			根拠法令等		八千代市ふれあいプラザの設置及び管理に関する条例，八千代市ふれあいプラザの設置及び管理に関する条例施行規則							
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）													
市民の健康の保持及び増進並びに市民相互の交流増大を図り，福祉の増進に寄与するため，平成5年7月11日，ふれあいプラザを開館した。													
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測				総合計画の施策体系		5本の柱（章）	01	健康福祉都市をめざして					
地域福祉推進の拠点として，また市民交流の場として，その重要性は今後も増してくると予想される。						大項目（節）	02	社会福祉					
						中 項 目	06	地域ぐるみ福祉					
						小項目（施策）	01	人材・団体等の育成と活動支援					
							02	地域福祉のネットワーク化					
						細 項 目	03	活動拠点の整備					
02	地域住民・団体のネットワーク化の促進												
				実施計画の計画事業									
計画事業の位置付けの有無				☐	計画事業期間		～		計画事業費		千円		

2. 事務事業の目的・指標・実績（D O）

対象 （誰を何を対象にしているのか）	○市民 ○60歳以上の市民							
手段 （具体的な事務事業のやり方、手順、詳細）	※平成21年度に実際に行ったこと： 指定管理者である八千代市社会福祉協議会に管理運営業務を委託し，指定管理者との連絡調整，指導を行った。 収納された使用料の処理を行った。（収納事務は指定管理者へ委託）							
	※平成22年度に計画していること： 同上							
意図 （何を狙っているのか）	市民相互の交流や地域福祉活動の充実を図るとともに，高齢者の方々には，健康増進・維持を目的に施設を提供する。							
ねらい（上位施策の意図）	入力対象外							
区 分				単位	2 0 年度	2 1 年度		2 2 年度
					実績	計画	実績	計画
対象指標	指標 1	人口	人	191, 469	194, 000	192, 570	196, 000	
	指標 2	6 0 歳以上の人口	人	49, 647	52, 000	51, 555	52, 000	
	指標 3							
活動指標	指標 1	開館日数	日	305	305	305	305	
	指標 2							
	指標 3							
成果指標	指標 1	利用者数	人	169, 294	175, 000	170, 787	175, 000	
	指標 2	60歳以上利用者数	人	81, 807	82, 000	85, 604	86, 000	
	指標 3							
上位成果指標	指標 1							
	指標 2							
	指標 3							

コード		3139	事務事業名称	ふれあいプラザ運営管理事業			所属名	健康福祉課
			単位	2 0 年度	2 1 年度		2 2 年度	
				実績	計画	実績	計画	
事業費 (A)	財源内訳	国	千円					
		県	千円					
		地方債	千円					
		一般財源	千円	121, 107	116, 748	120, 269	139, 031	
		その他	千円	16, 439	20, 500	16, 969	16, 597	
	主な事業費の内訳			保険料35, 400円 委託料137, 510, 061円	保険料45千円 委託料137, 203千円	保険料35, 400円 委託料137, 203, 000円	保険料 4 5 千円 委託料138, 986千円	
人件費 (B)			千円	2, 592	2, 535. 6	2, 535. 6	2, 535. 6	
ト ー タ ル コ ス ト (A) + (B)			千円	140, 138	139, 783. 6	139, 773. 6	158, 163. 6	

3. 事務事業の評価（SEE）

評価 類型	評価事項		評価区分		理 由				
目的 妥当 性	①事業目的が上位の施策に結びついているか？		☒ 結び付いている		ふれあいプラザは様々な団体の活動拠点として機能している。				
			☐ 結び付くが見直しの余地がある						
			☐ 結びつきが弱い・ない						
			☐ 評価対象外事項						
	②すでに所期目的を達成しているか？ ※「達成している」を選んだ場合、⑥に進んでください。		☐ 達成している		団体活動に対し「場所貸し」は行えているが、人材等の育成を目的とした講習会等を行ったり，その他必要な支援が十分に行われているとは言えない。				
			☒ 達成していない						
			☐ 評価対象外事項						
	③民営化で目的を達成できるか？ ※民営化・・・事務事業の全部又は一部の実施主体を全面的に民間事業者等に移行すること。 （民間委託は、権限に属する事務事業等を委託することで、民営化とは異なる。）		☐ 可能性はある		市の公的責任のもと公益事業を行っているもので民営化できない。				
			☒ 可能性はない						
			☐ 評価対象外事項						
	④「対象」・「意図」の設定は現状のままで良いか？		☒ 現状のままでよい		事業内容の変更がないため。				
			☐ 見直す必要がある						
			☐ 評価対象外事項						
有効性・ 効率性	⑤今後、有効性や効率性を向上させる可能性はあるか？ 可能性がある場合は、⑤－2，3を記入する。 可能性がない場合は、理由を記入する。		☐ 有効性向上の可能性はある						
			☐ 効率性向上の可能性はある						
			☒ 両方可能性がある						
			☐ 可能性がない						
	⑤－2 有効性や効率性を向上させる手段は何か？ 該当する手段を選択し、具体的な方法と得られる効果を記入する。手段が「類似事業との統合・役割見直し」である場合は、該当する類似事業を記入する。		☐ 民間委託等		平成21年度の指定管理者による事業の実績を評価するとともに、実地調査等を行うことで、その改善点を平成22年度運営に反映させていく。また、効率的・効果的な施設運営を促すよう、施設運営の評価を次期指定管理者選定時の評価ポイントとする等のインセンティブの付与について検討が必要。				
			☐ 臨時的任用職員等の活用						
			☒ I T 化等の業務プロセスの見直し						
			☐ 受益者負担の見直し						
			☐ 類似事業との統合・役割見直し						
			☐ 上記以外の方法		類似 事務 事業 名称	1		実施主体 (所管部署)	
						2		実施主体 (所管部署)	
	⑤－3 推進にあたっての課題はあるか？（一時的な経費増・市民の理解等）		☐ ある						
			☒ ない						

コード	3139	事務事業名称	ふれあいプラザ運営管理事業				所属名	健康福祉課
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。	☒ 改革・改善して継続			定期・不定期の書面及び実地におけるモニタリングを実施する他，担当課においても利用者アンケートを行う等，管理業務が利用者サービスの向上につながっているかどうかを評価測定し，その評価結果を次期して管理者の選定の際の評価としてつなげ，指定管理者の業務改善へのインセンティブとする。			
		☒ 手法プロセスの改革・改善						
		☐ 事業規模の拡大・縮小						
		☐ 統合・役割見直し						
	☐ その他							
☐ 廃止・休止								
☐ 事業完了								
☐ 現状のまま継続								
	⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。			経 費			指定管理者の業務状況を適切に評価し，次期指定管理者の選定へとつなげるシステム作りを行うだけであるため，人件費以外のコストは特段発生しない。	
				削 減	不 変	増 加		
		成 果	向 上	☐	☒	☐		
			不 変	☐	☐	☐		
			低 下	☐	☐	☐		

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など	
指定管理者の業務に対して第三者の評価を求める声がある。	

所属長コメント	指定管理者の管理状況に関して適切に把握するとともに，必要に応じて指導を行うことで市民サービスの向上につなげる。	
評価調整委員会評価	☒ 改革改善して継続	事業実績の評価点検については，推進すべき。 また，効率的・効果的な施設運営を図るため，インセンティブの付与について検討すべき。
	☒ 手法プロセスの改革・改善	
	☐ 事業規模の拡大・縮小	
	☐ 統合・役割見直し	
☐ その他		
☐ 廃止・休止		
☐ 事業完了		
☐ 現状のまま継続		